

特集～平成28年度当初予算～	P.2
タウンピックス	P.6
カメラスケッチ	P.16
みんなの広場	P.18
ほけんだより	P.20
生涯学習だより	P.22
タウンinformation	P.27
那須自然百景	P.32



感謝の気持ち
風船に乗せて

伊王野小学校閉校記念バルーンリリース

総額212億2,067万円

地方創生!!

人口減少克服に向けた

定住対策・子育て支援・教育環境の充実

本町の行財政は、景気の低迷により歳入の根幹をなす町税収入が減少傾向にある一方、歳出面では、放射能除染事業をはじめ、人口減少克服への取り組みとして定住促進や地方創生、子育て支援および福祉の充実など取り組むべき課題が山積しています。

平成28年度予算編成にあたりましては、将来世代に過度な負担を先送りすることのないよう、効率的な行政運営と財政健全化に取り組みとともに、引き続き放射能除染対策の推進と道の駅を核とした観光誘客の促進を図り、更には人口減少を克服するために一歩進んだ定住対策、地域福祉の推進、子育て支援および教育環境の充実などを重点施策とした予算となっています。

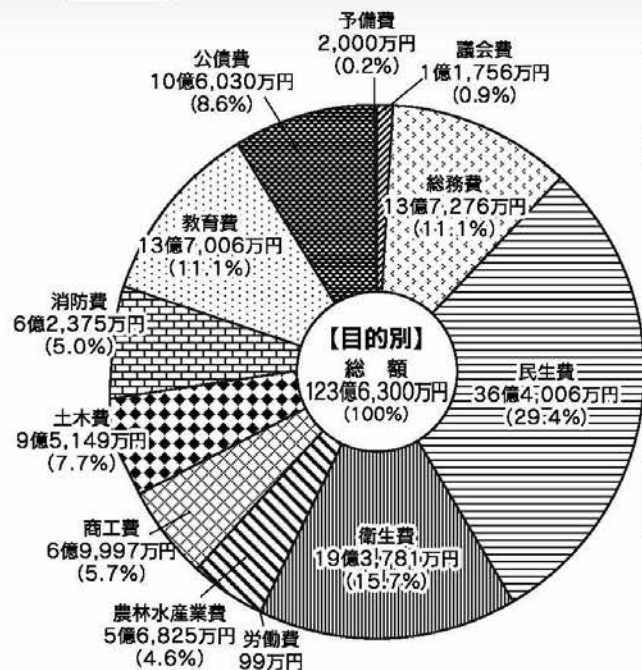
会計別総括表

(予算総額)

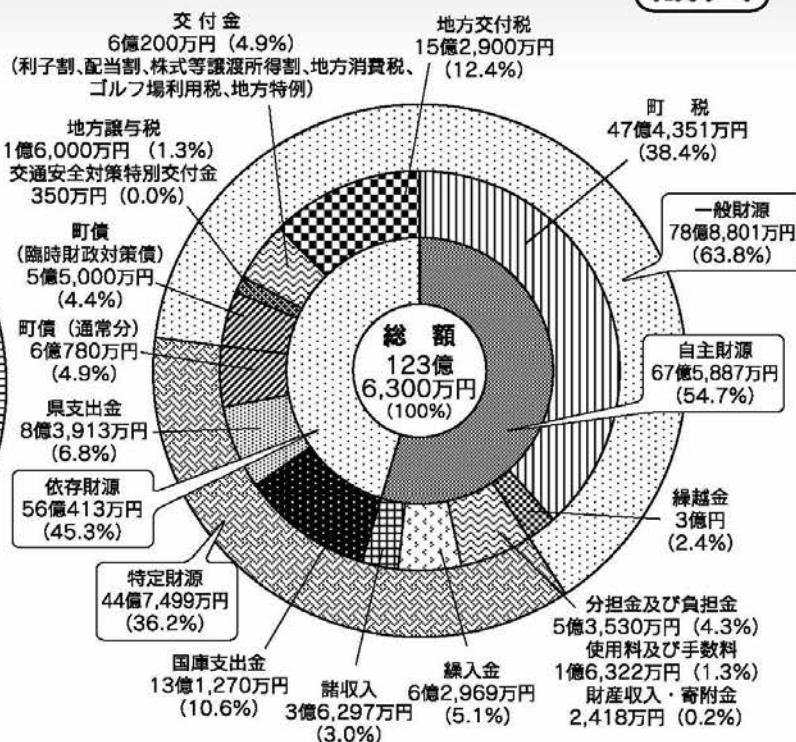
会計名	平成28年度		平成27年度		比較増減		増減率
	億	万円	億	万円	億	万円	
一般会計	123	6,300	154	5,700	△ 30	9,400	△ 20.0%
国民健康保険特別会計	44	4,300	42	6,600	1	7,700	4.1%
後期高齢者医療特別会計	2	9,900	2	7,300		2,600	9.5%
介護保険特別会計	24	4,600	22	3,600	2	1,000	9.4%
下水道事業特別会計	3	3,720	3	5,700	△	1,980	△ 5.5%
観光事業特別会計		3,120		3,190	△	70	△ 2.2%
宅地造成事業特別会計	1	3,650	1	5,980	△	2,330	△ 14.6%
水道事業会計	11	6,477	11	6,037		440	0.4%
合計	212	2,067	239	4,107	△ 27	2,040	△ 11.4%

平成28年度 一般会計当初予算

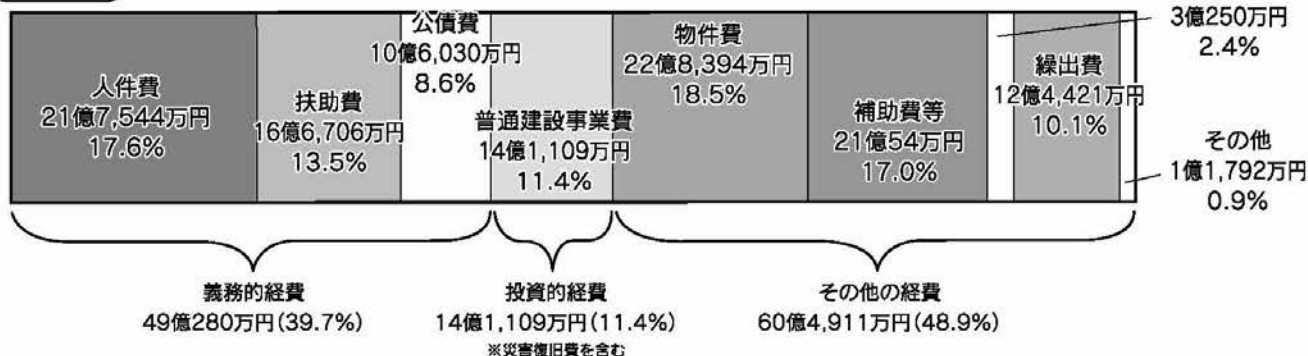
歳出 (目的別)



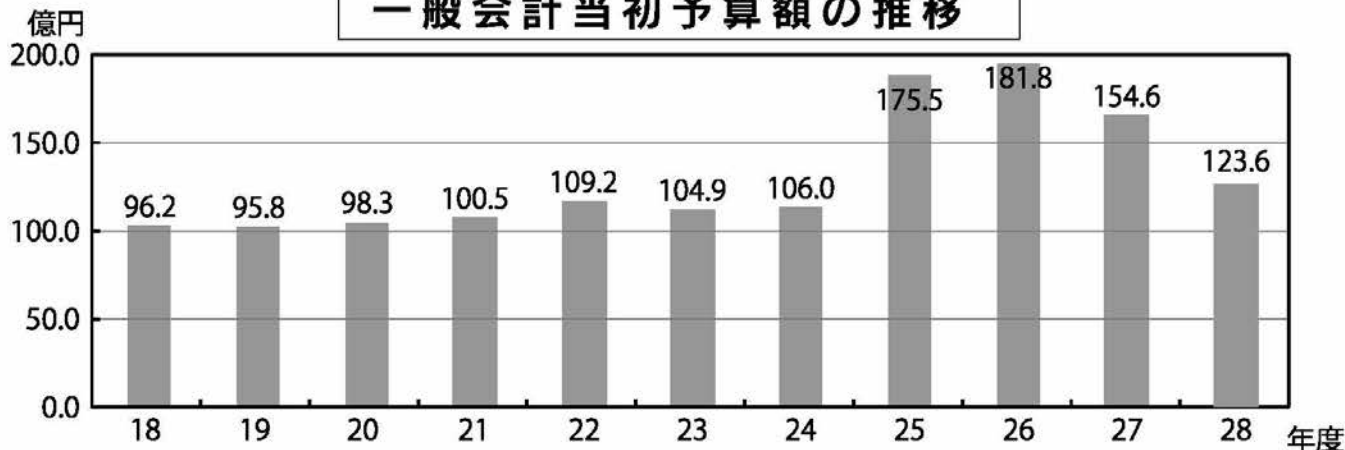
歳入



歳出 (性質別) 総額 123億6,300万円(100%)



一般会計当初予算額の推移



第3 生活環境整備

可燃ごみ・不燃ごみ及び資源物の収集体制の効率化を促進するため、収集・運搬体制の整備を推進します。また、グリーンハイツ田中内に戸建ての定住促進住宅を3棟建設し、若者やファミリー層の定住化を図ります。

・町営住宅等管理運営事業	26,878千円
◎町営住宅建設事業	54,105千円
・給水区域拡張事業	98,010千円
・ゴミ収集運搬事業	92,880千円
・クリーンステーション那須管理運営業務委託事業	34,841千円

第4 福祉の充実

福祉等の充実のため、子ども医療費助成制度を18歳までの全ての対象者について、県内の医療機関で一部自己負担を支払わずに受診できるように制度を拡充いたします。また、安心して出産・子育てができるよう、産婦及び新生児の1カ月健診の助成を行い、子育て家庭を支援します。

・医療福祉事業	133,567千円
・障害者自立支援事業	548,936千円
・子ども・子育て支援施設型給付事業	509,694千円
◎母子の健康支援事業	1,500千円
・予防接種助成事業	64,077千円

第5 学校教育の振興・生涯学習の推進

学校教育の充実対策として、拠点校となる東陽小学校の改修工事及びプール改築工事を実施します。また、教育の情報化を図るため、各小中学校に電子黒板を、小学校の一部にタブレットPCを導入します。

生涯学習の推進のため、サイクルスポーツの振興等により、更なる地域活性化に取り組みます。

・コミュニティスクール事業	2,850千円
◎パソコン情報教育推進事業	19,721千円
◎小中学校適正配置整備事業	345,100千円
・那須高原マラソン大会事業	5,000千円
◎サイクルスポーツ振興事業	2,525千円

平成28年度 当初予算

◎は新規または制度拡充等事業

第1 放射能対策

町民が安心して暮らせるよう、引き続き国の除染対策に加え町独自の支援策である住宅等放射線量低減化支援金制度により放射能除染対策を進めます。また、甲状腺エコー検査やホールボディカウンタ等による放射能健康診査をはじめ、学校給食等の放射能濃度や空間放射線量等の計測を継続して実施します。

・放射能健康診査事業	1,324千円
・放射能汚染対策事業	8,912千円
・住宅等放射線量低減化支援金	250,000千円
・放射能除染事業	532,933千円

第2 都市基盤整備

町民の交通利便性の向上を図るため、実証運行中のデマンド型乗合交通を本格運行します。また、町道整備5カ年計画に基づき、補助事業を活用した道路・橋りょうの整備・点検に計画的に取り組みます。

・役場周辺整備事業	21,167千円
◎地域公共交通再構築事業	32,700千円
・道路整備事業	124,359千円
・橋りょう維持補修事業	49,452千円
・河川改修事業	33,000千円



橋りょう維持補修事業

第8 安全・安心なまちづくり

安全・安心なまちづくりのため、昨年度整備いたしました防災行政無線を有効活用し、非常時には、緊急情報をいち早く町民に伝達し、被害の最小化と地域防災力の強化に努めます。また、旧大沢小学校体育館の耐震補強工事を実施し、防災拠点施設・避難所としての機能強化を図ります。

- ・防犯灯設置費補助事業 …………… 3,000千円
- ・独居高齢者支援事業 …………… 6,027千円
- ・旧大沢小学校屋内運動場耐震補強事業 …………… 6,482千円
- ◎消防防災施設整備事業 …………… 12,462千円
- ・児童・生徒安全安心通学対策事業 …………… 132,187千円

第8 自立と協働のまち、スリムな行政

自立と協働のまちづくりとして、各地区の地域づくり委員会活動や自治会活動を支援し、住民と行政の協働による魅力ある地域社会の形成に取り組みます。また、喫緊の課題である人口減少対策を積極的に推進するため地域おこし協力隊を活用した新たな町の魅力の発掘・開発に加え、那須町定住促進住宅等補助金を新設し移住者の獲得を図ります。さらに、ふるさと納税について、インターネットサイトでのPRを強化し、今以上に魅力ある那須町の発信に努め、ふるさと納税を推進します。

- ◎ふるさと納税推進事業 …………… 58,452千円
- ◎協働のまちづくり推進事業 …………… 14,090千円
- ・評価替え準備事業 …………… 26,507千円
- ・住民票等コンビニ交付事業 …………… 3,353千円
- ◎ふるさと定住対策事業 …………… 42,785千円



地域づくり委員会活動

詳しくは企画財政課で閲覧できます。
また、町ホームページにも概要が掲載されています。
■問合せ 企画財政課財政係 ☎72-6906



サイクルスポーツ推進事業

第6 農林業の振興

農林業の振興として、補助事業を活用した畜産事業、土地改良事業、林業振興対策に積極的に取り組むとともに、地産地消推進事業として、高品質な戦略的作物を安定的に供給できる産地形成と農作物の物流システムの構築を目指します。

- ◎那須町農業公社設立事業 …………… 20,000千円
- ・農山漁村地域整備交付金事業 …………… 40,000千円
- ・多面的機能支払交付金事業 …………… 31,317千円
- ・放射性物質吸収抑制対策事業 …………… 76,180千円
- ・有害鳥獣捕獲・鳥獣保護管理事業 …………… 6,753千円

第7 観光・商工業の振興

観光・商工業の振興として、インバウンドの獲得に向けて、効果的な海外プロモーションを展開します。また、道の駅「那須高原友愛の森」について、外国人観光客のニーズに応えるサービスの提供など地方創生拠点としての機能強化を図り、道の駅を玄関口とした観光誘客を促進します。

- ◎インバウンド海外プロモーション事業 …………… 6,500千円
- ◎台湾誘客特別対策事業 …………… 3,000千円
- ・中小企業振興資金融資事業 …………… 300,000千円
- ・誘客対策事業 …………… 14,150千円
- ・友愛の森再整備事業 …………… 42,000千円



インバウンド観光の推進



運転免許自主返納 支援事業のお知らせ

公共交通機関の利用促進と高齢者の運転による交通事故を減少させることを目的として、自動車運転免許証を自主返納された方に町内公共交通機関で利用できる回数券等を交付します。

▼支援対象者
那須町の住民基本台帳に記録されている者のうち、65歳以上の者であって、運転免許証を平成28年4月1日以降に自主返納した方。

▼支援内容
次の公共交通機関が利用できる回数券のうち、自由な組み合わせにより15,000円以内で交付します。なお、交付は一人一回限

りとなります。

- ・那須町民バス
- ・デマンド型乗合交通
- ・福祉タクシー
- ・路線バス、鉄道

▼申請および交付の方法
・受付場所 総務課および各支所
・回数券は、後日、自宅に郵送します。

▼申請に必要なもの
・「運転免許の取消通知書と免許証」の写し又は「運転経歴証明書」の写し
・印鑑

▼問合せ 総務課総務防災係
☎726901

デマンド型乗合交通 4月1日から本格運行

平成25年10月から実証運行しているデマンド型乗合交通が4月1日から本格運行になりました。

基本的には今まで通り、町内を東北本線を境に北部と南部の2つの区域に分け、自宅の近くにある「自宅側停留所」と黒田原地区および広谷地区に設置された「目的地側停留所」の間を予約に応じて送迎します。

ただし今回、予約時間を1時間延長するなど、一部変更しておりますので、改めて変更後の基本的な運行内容をお知らせします。

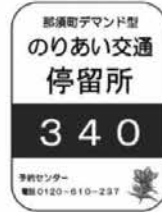
【運行区域および運行日】
①黒田原行き
北部運行区域（月・水・金）

南部運行区域（火・木・土）
②広谷地行き
北部運行区域（火・木・土）

【運賃】
①一般（高校生以上） 500円
②小中学生、60歳以上 300円
③障がい手帳保有者等 無料

【利用方法】
①事前に登録してください。
②利用前日の午後5時までに電話予約してください。

▼問合せ 那須町企画財政課
☎726906



食品受取時間

	変更前	変更後
1	午前9時40分	午前10時30分
2	午前10時50分	午前11時30分
3	午後1時	午後1時30分
4	午後2時10分	午後2時40分
5	午後3時20分	午後3時50分

食品の放射性物質簡易測定申し込みと空間放射線量測定器の貸出しを役場一階市民ホールの受付窓口で行っていましたが、4月1日から受付窓口が二階環境課となります。そのため、問い合わせについても環境課放射能対策係となります。

また、食品の放射性物質簡易測定食品受取時間も次のとおり変更となります。

※食品の放射性物質簡易測定は予約制です。

▼問合せ 環境課放射能対策係
☎726940

食品放射能測定および放射線量測定器貸出しの受付窓口等の変更

4月から窓口業務の一部が変わりました

所得証明書と住民税決定証明書を支所で発行します

湯本・芦野・伊王野支所において、次の税務証明書が発行できるようになりました。

なお、必要な年の住民税等の申告等をしていない場合は、発行できないことがありますのでご注意ください。

また、情報連携および事務処理の都合で、証明書の発行に時間を要する場合がありますので、あらかじめ時間に余裕をもって来所してください。

▼発行できる税務証明書の種類
・所得証明書（一般）
・住民税決定証明書

※その他の税務証明書は、税務課（本庁舎）での発行となりますのでご注意ください。

▼問合せ 総務課総務防災係
☎726901



感震ブレーカーを知っていますか？



東日本大震災における本震による火災（全111件）で原因が特定された108件のうち、その過半数が電気関係の火災と言われています。感震ブレーカーを設置して、電気火災を防ぎましょう。

▼感震ブレーカーとは
設定値以上の揺れを感知した時に、自動でブレーカーを落とし電気を遮断する機器です。

▼感震ブレーカーの種類
感震ブレーカーには次のような様々な種類があります。ご家庭の状況によって使い分けましょう。

①分電盤タイプ：（内蔵型…約5〜8万円、後付型…約2万円）

分電盤に一定の揺れを感知して電気を遮断する機能が付いており、基本的には全ての電気が遮断されます。内蔵型と後付型があります。（工事要）

②コンセントタイプ：（5千円〜2万円）
センサーが揺れを感知し、コンセントの電気が遮断されます。差し込むタイプ（工事不要）と埋め込みタイプ（工事要）があります。

③簡易型：（3〜4千円）
ばねの作動や重りの落下によりブレーカーを落として全ての電気が遮断されます。（工事不要）

防災行政デジタル無線（同報系）を整備しています



防災行政無線（芦野局）

消防団緊急伝達システムが、平成28年5月31日をもってアナログ消防波の使用期限を迎えるため、使用できなくなることから、平成27年度から町内72箇所防災行政デジタル無線に移行する工事を進めています。

現在では、概ね機器の設置が完了しており、5月からの本格的な運用に向けて調整を行っている段階です。4月中には各地で試験放送を実施しますので、ご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

なお、これまでは火災の発生時のみサイレンの吹鳴や拡声放送を行っていましたが、運用開始後は火災だけではなく、町からのお知らせや水害、火山噴火などの重大な災害が起こるおそれが著しく大きい場合にも使用することができるようになります。

詳しくは次号でお知らせします。

▼問合せ 総務課総務防災係
☎72-6901

防災のワンポイント 《発災時の行動》

地震発生時、家具類の転倒・落下・移動により負傷するケースは少なくありません。こういったリスクを減らすため、今一度室内の安全を確認しましょう。

1 避難経路を確保しましょう。

- ・発災時、すぐに避難できるよう出入口を確保する。
- ・廊下や階段に物を置かないようにする。



2 家具等を固定しましょう。

- ・地震発生時に、照明の落下やキャスター付きの家具の移動、タンス等の大型家具の転倒を防ぐ。



3 ガラスの飛散を防ぎましょう。

- ・ガラス製の扉、窓などにフィルムを貼る。



4 火災などの二次災害を防ぎましょう。

- ・電気製品の転倒・落下や、他の障害物との接触による発火を防ぐ。



東京電力株式会社に対する損害賠償請求を実施

請求金額 **69,494,343円**

町はこれまでに、東京電力株式会社が管理する福島第一・第二原子力発電所において平成23年3月11日に発生した事故に伴い、空間放射線量率をはじめとする各種モニタリング調査のほか、農産物の出荷制限、観光業の風評被害への対応や住宅除染など、様々な施策を実施しています。

この事故で生じた被害については、本来、事故の原因者である同社が全ての責任をもって対応することはもちろん、対応に要した費用についても同じく全ての責任をもって負担すべきものです。

このため、町が対応に要した経費（平成25・26年度の人件費）の支払いを求めため、3月10日、事故の原因者である同社に対し、損害賠償請求書を提出しました。

■問合せ 総務課 ☎72-6901



「とちぎ笑顔つぎつぎカード」 使用可能エリア拡大

子育て世帯の方が協賛店舗等において割引などの優遇が受けられる「とちぎ笑顔つぎつぎカード」が、平成28年4月から全国41の道府県で使えるようになりました。

なお、県外でカードを使用するためには、原則として全国共通ロゴマークの表示が必要になります。

▼拡大エリア 福島県、茨城県、群馬県、新潟県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、愛知県、岐阜県、長野県、山梨県、富山県、石川県、福井県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、大分県、熊本県、鹿児島県、沖縄県

▼必要な手続き
○カードをお持ちの方

子育て世帯の方が協賛店舗等において割引などの優遇が受けられる「とちぎ笑顔つぎつぎカード」が、平成28年4月から全国41の道府県で使えるようになりました。

なお、県外でカードを使用するためには、原則として全国共通ロゴマークの表示が必要になります。

▼拡大エリア 福島県、茨城県、群馬県、新潟県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、愛知県、岐阜県、長野県、山梨県、富山県、石川県、福井県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、大分県、熊本県、鹿児島県、沖縄県

▼必要な手続き
○カードをお持ちでない方
18歳までのお子さんのいる世帯または妊娠中の方のいる世帯の方は、こども未来課または各支所の窓口でお受け取りください。

▼問合せ
・とちぎ未来クラブ
☎028-643-1006
・こども未来課こども政策係
☎⑦6959

『こども医療費現物給付』の範囲を 県内全域に拡大



子育て世帯の負担軽減を図るため、平成28年4月診療分から、未就学児だけではなく、18歳までのすべてのお子さんが、栃木県内全域の医療機関等において、保険診療分を無料を受診できる（現物給付）ようになりました。

今回範囲拡大の対象となる小学校1年生から18歳までのお子さんがいる世帯には、新しい受給資格証をお送りしていますので、受診の際は新しい受給資格証と保険証を医療機関等の窓口へ提示してください。

なお、栃木県外の医療機関等で受診した場合は、窓口で負担した保険診療分の医療費を後日償還払い（申請）により助成しますので、受診月の翌月10日以降に、こども未来課または各支所の窓口で申請してください。

▼その他のお知らせ 平成28年4月から入院時食事療養費は助成対象外となりました。

▼問合せ こども未来課こども政策係 ☎⑦6959

マイナンバー(個人番号) カード交付のお知らせ

交付準備ができた方へ順次、「交付通知書（ハガキ）」を送付しています。

マイナンバーカードの受け取りは、原則申請者ご本人となり、必要な書類をはじめ、厳格な手続きが必要です。本人確認のため、個人番号カードの顔写真と申請者の方の顔を確認させていただきまますので、ご協力をお願いします。

必要な書類については、通知カードに同封されているパンフレット7ページをご覧ください。住民生活課までご連絡ください。

カード交付は予約制

年金生活者等支援臨時福祉給付金 (高齢者向け)のお知らせ

高齢者を支援し、個人消費の下支えになるよう、平成27年度臨時福祉給付金の対象者のうち、平成28年度中に65歳以上となる方に3万円を支給します。(一回のみの支給)

▼申請方法
該当すると思われる方へ、4月上旬に町から申請書を郵送する予定です。届いた申請書を返信していた

きは、必ず予約のうえ、予約時間に来庁願います。ご予約なく来庁いただくと、当日交付ができない場合がありますのでご了承ください。

カード交付の休日窓口開設

平日にマイナンバーカードの受け取りができない方は、次の日程で休日窓口を開設しています。必ず予約願います。

▼日時 4月24日(日)、5月29日(日)午前9時から午後3時30分まで

▼場所 住民生活課

通知カードを 受け取っていない方へ

通知カードをまだお受け取りになっていない方は、5月31日(火)までに住民生活課までご連絡ください。

▼問合せ 住民生活課住民年金係 ☎⑦6908

だけ、申請受付から概ね一カ月程度で支給します。

▼問合せ
・総務課総務防災係 ☎⑦6901
・厚生労働省の相談窓口 ☎0570-037-192
午前9時〜午後6時(平日のみ)

4月から開校する新しい小学校

新学校名 (拠点校)	統合校
学びの森小学校 (大島小学校)	大島小学校 朝日小学校
東陽小学校 (芦野小学校・平成29年 10月から現東陽中学校)	芦野小学校 伊王野小学校 美野沢小学校



朝日小学校 2/27



児童代表の言葉



全校生で「朝日小の四季～ふるさと」を歌いました。

美野沢小学校 3/5



小野恒夫氏から氷の彫刻が寄贈されました。



全校生で行った合奏に地域のお客さんが感動しました。

那須町学校適正配置等計画に基づく適正配置が行われ、3月をもって5つの小学校が閉校となり、朝日小が44年、ほかの4校が143年の歴史に幕を閉じました。各小学校では、閉校式や記念行事が行われ、児童や教職員、地域の方々が、歴史と伝統を受け継がれてきた学校の思い出を振り返り、長年親しんだ小学校の閉校を惜しみました。

4月からは、学びの森小学校、東陽小学校が開校し、新たな学びの歴史が始まります。

ありがとう 我らの母校
5小学校で閉校式

大島小学校 2/20



慣れ親しんだ校歌を大きな声で歌いました。



閉校式終了後、児童からのサプライズダンスが披露されました。

芦野小学校 3/5



記念行事として県警察音楽隊の演奏があり、児童代表が指揮者になってタクトを振りました。



校長から教育委員会に校旗が返納されました。



閉校記念碑の前で自分の夢を話しました。

伊王野小学校 3/5

町職員の人事異動

4月1日付けで、町職員の異動がありましたのでお知らせします。
○印は昇任者、()内は前任を示します。

【課長級】

▼総務課長常盤隆道(企画財政課)
▼税務課長○佐藤昌一(生涯学習課)
▼企画財政課長池澤幸雄(生涯学習課)
▼住民生活課長○小仁所君江(住民生活課)
▼農林振興課長兼農業委員会事務局長大沼和彦(観光商工課)
▼観光商工課長高内章(農林振興課)
▼会計管理者兼会計課長○大森信男(上下水道課)
▼学校教育課長岩瀬孝男(住民生活課)
▼生涯学習課長○齋藤憲彦(総務課)
▼那須地区広域行政事務組合派遣池沢秀勝

【課長補佐級】

▼総務課主幹兼課長補佐兼総務防災係長○高藤建(税務課)
▼税務課課長補佐兼庶務諸税係長○後藤洋一(農林振興課)
▼住民生活課課長補佐兼戸籍係長○池沢涼子(総務課)
▼保健福祉課課長補佐兼地域包括事務取扱(地域包括支援センター)長○人見篤史(環境課)
▼子ども未来課課長補佐兼子育て支援センター所長○山田則子(保健福祉課)
▼観光商工課課長補佐兼施設係長木村和夫(観光商工課)
▼上下水道課主幹兼課長補佐兼工務管理係長平山悟(建設課)
▼上下水道課課長補佐兼業務係長君島文敏(学校教育課)
▼学校教育課課長補佐兼庶務管理係長○渡邊達也(学

校教育課)
▼生涯学習課主幹兼課長補佐兼生涯学習係長兼女性青少年係長○奥田聡史(上下水道課)
▼生涯学習課課長補佐兼スポーツ振興係長○高久祐一(生涯学習課)

【係長級】

▼総務課副主幹兼片野支所長○阿部浩太(保健福祉課)
▼総務課湯本支所長○薄井宏宏(生涯学習課)
▼企画財政課情報政策係長兼公共交通係長○薄井宏美(議会事務局)
▼環境課環境保全係長菊池美華(上下水道課)
▼保健福祉課副主幹兼障がい者福祉係長○高久美菜子(観光商工課)
▼保健福祉課副主幹兼地域支援係長○平野雅美(生涯学習課)
▼保健福祉課健康づくり推進係長○鈴木元子(保健福祉課)
▼農林振興課副主幹兼地籍調査係長○島村育男(観光商工課)
▼農林振興施設管理係長○大島博美(農林振興課)
▼建設課都市計画係長兼景観係長○井上一紀(建設課)
▼観光商工課商工係長○熊田亜紀(観光商工課)
▼上下水道課副主幹兼庶務係長○齊藤明子(総務課)
▼学校教育課適正配置推進係長○田中牧(住民生活課)
▼生涯学習課副主幹兼スポーツ施設整備係長○横山義彦(企画財政課)
▼生涯学習課伊王野公民館係長○白井竜太(税務課)

【主査級】

▼税務課主任主査前原和人○(栃木県相互交流)
▼企画財政課主任主査○足助佳代子(保健福祉課)
▼企画財政課主査笹沼弘寿(栃木県)
▼保健福祉課主査岩淵英人(子ども未来課)
▼建設課主査松本政博(上下水道課)
▼建設課主査菊地一成(観光商工課)

【主事級】

▼栃木県派遣(実務研修)主事荒川泰幸(総務課)
▼栃木県派遣(相互交流)主事菅野大(企画財政課)
▼総務課主事高桑裕(上下水道課)
▼税務課主事大野達也(環境課)
▼税務課主事平山直道(農林振興課)
▼税務課主事佐藤靖幸(生涯学習課)
▼企画財政課主事○久井俊哉(建設課)
▼住民生活課主事秋元香寿美(税務課)
▼子ども未来課主事佐藤直樹(上下水道課)
▼農林振興課主事渡邊美由紀(観光商工課)
▼農林振興課主事町田力(税務課)
▼農林振興課主事渡辺有紗(企画財政課)
▼観光商工課主事松本由紀乃(住民生活課)
▼上下水道課主事佐川礼(農林振興課)
▼生涯学習課那須公民館主事人見優平(保健福祉課)
▼生涯学習課主事鈴木徳人(総務課)
▼議会事務局主事高崎智行(農林振興課)

【保育園】

▼黒田原第1保育園副主幹兼園長

人見玲子(那須高原保育園)
▼黒田原第2保育園副主幹兼園長高内智恵子(大同保育園)
▼大同保育園園長大森久美子(芦野保育園)
▼那須高原保育園園長○三森晴美(那須高原保育園)
▼那須高原保育園主任保育士平山勤子(芦野保育園)
▼黒田原第1保育園主任主査高根沢洋子(伊王野保育園)
▼黒田原第1保育園主任主査矢村愛(黒田原第2保育園)
▼黒田原第2保育園主任主査常盤みどり(大同保育園)
▼伊王野保育園主任主査人見仁美(芦野保育園)
▼伊王野保育園主任主査岡田和代(芦野保育園)
▼大同保育園主任主査人見範子(高久保育園)
▼那須高原保育園主任主査佐藤恵美子(黒田原第1保育園)
▼高久保育園主任主査荒木美穂子(千振保育園)
▼千振保育園保育士本田はつみ(那須高原保育園)
▼黒田原第1保育園調理員木村寿美枝(高久保育園)
▼高久保育園調理員高久ふぢ子(芦野保育園)
▼黒田原第1保育園用務員石澤里美(伊王野保育園)
▼伊王野保育園用務員三森肇子(黒田原第1保育園)

【学校用務員・調理員】

▼東陽小学校調理員亀井保子(芦野小学校)
▼東陽小学校調理員木村香代子(大島小学校)
▼東陽小学校用務員平山ヨシエ(那須中学校)
▼黒田原小学校用務員小口栄子